

## 注記

### I. 重要な会計方針

#### 1 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

- ・減価償却の方法

定額法による。

- ・主な耐用年数

建物 6～50年

構築物 7～60年

機械及び装置 5～17年

##### (2) 無形固定資産

- ・減価償却の方法

定額法による。

#### 2 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。

##### (2) 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給（支払）見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

##### (3) 修繕準備引当金

平成31年3月31日において計上されている額について、従前の例により取り崩す額を計上している。

#### 3 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式による。

## II. セグメント情報の開示

### 1 報告セグメントの概要

施設管理事業会計は、格納庫事業、賃貸ビル事業及びゴルフ場事業を運営しており、群馬県企業局財務規程に定める区分に基づき、これら3つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

セグメント区分	事業の内容
格納庫事業	群馬ヘリポート格納庫の管理運営
賃貸ビル事業	公社総合ビルの管理運営及びその附帯事業
ゴルフ場事業	ゴルフ場施設の管理運営及びその附帯事業

### 2 報告セグメントごとの営業収益等

当年度（自 平成30年 4月 1日 至 平成31年 3月31日）

（単位：円）

	格納庫事業	賃貸ビル事業	ゴルフ場事業	合計
営業収益	34,545,326	138,061,511	690,000,000	862,606,837
営業費用	19,269,602	151,918,404	515,366,013	686,554,019
営業損益	15,275,724	△ 13,856,893	174,633,987	176,052,818
経常損益	15,275,703	△ 9,345,902	174,665,033	180,594,834
セグメント資産	446,011,589	1,476,992,361	7,133,823,557	9,056,827,507
セグメント負債	62,776,227	91,524,956	1,560,202,134	1,714,503,317
その他の項目				
減価償却費	11,805,441	55,098,510	121,342,809	188,246,760
有形固定資産及び 無形固定資産増加額	—	26,175,000	68,331,836	94,506,836

## III. その他

### 1 修繕準備引当金の目的使用による取崩しについて

当年度において、上武ゴルフ場クラブハウス修繕工事等に係る費用3,351,900円を支出するため、修繕準備引当金3,351,900円を使用した。